

第21回 あがたの森水無月コンサート

6月15日（日）、あがたの森文化会館講堂にて第三地区町内公民館長会主催の「第21回あがたの森水無月コンサート」が開催されました。高校生の迫力満点のバンド演奏で幕を開け、第三地区で活動する皆さんの素敵な演奏を会場一体となって楽しむことができました。小学生から高齢者まで、幅広い年代の方々の演奏に、会場は感動に包まれました。最後に全員で「信濃の国」を歌い、余韻を感じながらコンサートは幕を閉じました。



賑やかな和音（ビジコード）



清水親子コーラス



清水中学校合唱部



アルプス草笛会



波田少年少女合唱団 team Matsumoto I



童謡唱歌を歌おう会



源池小学校金管バンド



第三地区

令和7年7月1日現在

総世帯数	2,037世帯
総人口	4,082人
男	1,942人
女	2,140人



TV番組を見たあと、我が家の缶詰を調べてみた。なんと「さば水煮缶」の買い置きが多いこと。梅雨時になると「淡竹」と「さば水煮缶」の味噌汁が楽しみである。淡竹は竹の子の一種で、孟宗竹に比べて細長く、アクが少ないのが特徴。JAの直売所で売られるが、販売期間は短い。おっと、脇道にそれてしまった。TV番組で、プルタブの無い缶詰を開けるために、いろいろな道具を並べて若者に開けさせようとした。が、缶切に行き着かない！缶切を手にとっても使い方がわからない。お母さんも手に取るがどうしたら良いかわからない。見かねたオジさんがギコギコと切って見せたら感嘆の声。

いろいろなもの Convenient になってきた現在、不要になって忘れられていく手法がある。

まもなく某小学校でクラブ活動のお手伝いが始まる。私は「ものづくりクラブ」を担当する予定である。今の子どもたちは危険な物から遠ざけられている感があるが、あえてカッターナイフを使って鉛筆削りをしたり、消しゴムハンコを彫ったりして危険な物を安全に使う方法を教えたい。

（三代澤 英明）



清水小学校タイムカプセル開封

～24年ぶりの自分との対面～

6月21日（土）今から24年前の2001年に清水小学校50周年記念で埋めたタイムカプセルの開封式があった。当時の在校生が、それぞれ学年ごとにLINEなどを駆使して連絡を取り、当時の教職員も合わせて約200名がタイムカプセルの開封に立ち会った。男性数人がスコップで中庭を掘ると、厚いコンクリートの蓋で頑丈に守られた球体のカプセルが現れた。カプセルは蓋がなかなか開かないほど真空状態の容器だったが、蓋が開いた瞬間、全く無傷の状態が出てきた手紙や写真などを見て歓声が上がった。それらは学年ごとにまとめられており、開封時に郵送できるように一人一人封筒には住所と宛名が書かれ、人数分の80円切手も同封されていた。当時の6年生は、結構入れたものを覚えていた人が多く、プリクラやゲームのカードが入っていた。逆に当時1年生だった李在宇さんは「怖いなあ」と言いながら封筒を開けて、当時のかわいい写真と親からのメッセージが書かれたカードが出てくると「とても感慨深いものがあります。懐かしい同級生とも会えて今日来てよかったです」と話した。その当時の教頭だった瀧澤和子先生は、「今日集まった皆さんの嬉しそうな様子を見ていると本当に素晴らしい、タイムカプセルっていいなと思います」と笑顔で語った。残された未受け取りの物は、8月末までは清水小学校で保管し、その後年内は教育文化センターの一ノ瀬浩子先生が保管している。

（降旗 都子）



わかばの会 寺子屋事業スタート

子どもたちの居場所について考えてみませんか？

あがた児童センターは第三地区にあり、10年前に県産の木材をふんだんに使用された温かみのある建物に建て替えられました。この児童センターは、中高生の「青少年の居場所」、未就園児親子のための「つどいの広場」、地域の方が体操等をする場と広く活用されています。

現在この児童センターは、当初の見込み数よりもはるかに多い人数の児童が利用しています。本来児童センターは、地域の子育ての拠点として機能を果たすべき場所です。しかし、利用人数の増加によりその機能が十分に果たせられていない上に、運営する職員が少なく、ゆとりのある運営ができていないのが現状です。

この現状を鑑み、満たされないところを地域の方々、公民館の方々の協力を得て補っていくと、第三地区子ども会育成会わかばの会では、松本市の寺子屋事業の協力を得て「学びと遊びのわかばの会」を立ち上げました。

豊かな子ども時代を過ごし、その子ども達が大人になり、ここに帰ってきたくなるような地域づくりができるように、今を生きる子ども達の支えになっていかなければと切に感じています。

（わかばの会副会長 曾根 淳子）

あがた児童センターの現状

（一日当たり）

想定利用人数 約70人

現在利用人数 160～170人

職員数 10～14人

部屋数 3
遊戯室、図書室

●第三地区● ソフトバレーボール大会 ～6月8日（日）開催～



優勝 県町北A
準優勝 埋橋
3位 日の出町

ご意見・ご感想、ボランティアに参加希望の方はこちらから



“学びと遊びのわかばの会” 始めます！

場 所：第三地区公民館 1階 教養室

対 象：小学生、中学生

開催日：水曜日の放課後（15時～18時）

土曜日（10時～17時）

8/6 水
からスタート
します

申込不要、参加無料です。

教科書や筆記用具などの勉強道具、必要な方は昼食を持参してください。
元教員や大学生、地域ボランティアが交代で皆さんの活動を見守ります。